

＜総計欄＞10月の仕入量は166,775トン前月比+4.8%、前年同月比-0.2%、販売量は175,641トン前月比+7.4%、前年同月比+6.8%。前月比では仕入量・販売量とも増加、前年同月比では仕入量は微減、販売量は増加となりました。在庫量は214,325トン前月比-4.0%、前年同月比+4.5%、在庫率は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は122.0ポイントと下降しました。

10月の販売量は前月比、前年同月比とも増加しました。大型建築物中心に引合いは増えています。中小物件の引合いも少しずつ出始めましたが期待していたほど秋需は盛り上がりせず、コロナ前の数字には届いていません。そのため若干ですが、市況が弱含んでいるように思われます。H形鋼はタイトな状況となりサイズによっては歯抜けサイズも出ているようです。

＜販売欄＞品種別では異形棒鋼11.2%著増、東京17.0%著増、大阪1.9%増加、愛知2.5%減少しました。H形鋼は4.6%増加、東京9.3%増加、大阪8.9%増加、愛知10.8%著減しています。その他品種では山形鋼9.5%増加、溝形鋼14.0%著増、コラム12.2%著減、C形鋼1.3%減少しています。

＜在庫欄＞品種別では異形棒鋼6.5%減少、東京0.8%微減、大阪8.0%減少、愛知14.5%著減しています。H形鋼は0.8%微減、東京2.5%増加、大阪0.5%微増、愛知12.8%著減しています。その他品種は山形鋼7.3%減少、溝形鋼9.5%減少、コラム1.7%減少、C形鋼4.3%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

